

使用者の声

「総合殺菌剤 フロンサイド粉剤」の使用感について、インタビュー！
生産者様の声を紹介します。

総合殺菌剤
石原 **フロンサイド**[®]
粉剤

【だいこん】千葉県 岡野さん

**亀裂褐変症の発生が減少し、
だいこんの肌が断然きれいに。
評判の良いだいこんを
出荷できています。**

千葉県銚子市でだいこん2haをはじめ、トマト45a、セロリ9aをご家族で栽培する岡野美佐子さんは、約40年にわたって現場に立ち続けてきた生産者です。

**品質に影響を及ぼす亀裂褐変症も、
フロンサイド粉剤があれば安心。**

これまで、だいこん栽培の中で課題となっていたのが亀裂褐変症でした。「この病害に感染してしまうと品質が大きく低下し、収益も下がります。加工や廃棄の手間も増えるので影響は大きいです。予防のために他剤を長く使っていましたが効きが十分ではなく、被害も抑えできていませんでした。そこで20年ほど前にフロンサイド粉剤に切り替えてみたのですが、それからはほとんど発生していません」と話します。

フロンサイド粉剤を使い始めてから最も変化したことは、だいこんの見た目だといいます。「肌のきれいさが断然違います。出荷場へ持ち込むと、検査員の方から『きれいなだいこんだね』と言われることも多いです」。また、近隣の生産者にフロンサイド粉剤を紹介したところ、「使って良かった」という声が返ってきたことで、効果の高さを改めて実感したそうです。「亀裂褐変症も出ず、効果に安定感があるので、今後もずっと使い続けたいと思います」と高く評価してくれました。



※取材時(2026年3月)における個人の感想をもとに作成しています。



**今後もフロンサイド粉剤を使いながら、
楽しくだいこんを作っていきたい。**

共に栽培に取り組む夫の一郎さんも、フロンサイド粉剤に信頼を寄せています。「16年前に婿に来たのですが、それまではだいこん栽培の知識もなく、フロンサイドという名前も知りませんでした。でも、栽培に携わっていくうちに、フロンサイド粉剤を使っていれば亀裂褐変症の被害のない良いだいこんができるという確信を持つようになりました」。だいこん栽培は年ごとの気象条件に左右される難しさがあるという一郎さん。そうしたなかでも、フロンサイド粉剤が収量と品質の安定につながっているようです。

栽培における喜びについてお聞きすると、「秀品率が高く、揃いが良いだいこんが収穫できたときが一番うれしい」と美佐子さん。一郎さんは、「良いだいこんができるほどやる気が出る。夫婦ゲンカをする時もたまにはありますが、毎日が楽しいです」と笑います。さらに続けて、一郎さんから素敵なお言葉が。「ここへ来てから、自分の人生が開けたという気がしているので妻には感謝しています。これからも夫婦で支え合いながら、楽しくだいこんを作っていきたいです」。仲睦まじい岡野さんご夫婦の営農を、フロンサイド粉剤は末永く支えてまいります。

●使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。



Local Insight, Global Impact

石原バイオサイエンス株式会社
〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号



“使用者の声”は
webでもご覧
いただけます